

がん検診の受け方

***がん検診は継続して受けることが重要です！**

P. 2を見て受けることができる検診を確認しましょう。
受ける検診を決め、集団検診で受けるか、個別検診で受けるかを選びましょう。

【集団検診】

集団検診日程表で受ける日にちを決めましょう。***一部予約が必要な会場あり**
詳細は P. 6へ

【個別検診】

受診を希望する個別医療機関に連絡し、**予約**をとりましょう。

※年度中に集団検診、個別検診を重複して受けることはできません。

検診を受けましょう。

※がん検診には、有効性(がん死亡率減少効果)に加えて、がん検診で必ずがんが見つかるわけではないこと(偽陰性)、がんでなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合もあること(偽陽性)など、欠点もあります。

《持参するもの》

- ・がん検診受診券
- ・検診料金
- ・健康手帳 * 1
- ・検体(大腸がん検診のみ) * 2
- ・問診票 * 2

《持参するもの》

- ・がん検診受診券 **(必ず必要です)**
 - ・検診料金
 - ・健康手帳 * 1
 - ・検体(大腸がん検診のみ) * 2
- ※問診票は検診当日に医療機関で配布されます。

結果を確認しましょう。
約1か月後に結果が届きます。

結果を確認しましょう。
実施医療機関により、結果が届く時期や通知方法が異なります。検診受診時に確認しておきましょう。

「がん検診受診券」について

がん検診受診券は、令和8年2月末時点で瀬戸内市に住民登録している人のうち、がん検診の対象年齢の人へ、4月上旬頃に郵送します。

ただし、令和7年度より、**年度末年齢70歳以上の人**は、**過去3年間に1つでも市がん検診の受診歴がある人**への送付に変更しています。

令和8年3月以降に転入した人や、年度末年齢70歳以上の人で今年度から市のがん検診を希望する人は、受診券をお渡ししますので、健康長寿課へご連絡ください。

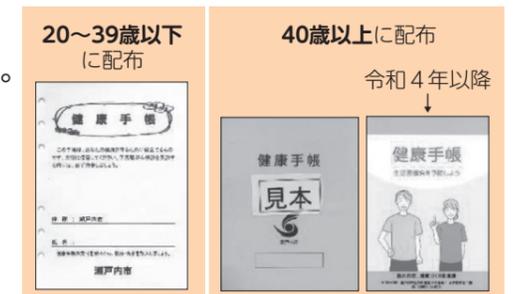
受診券見本→



*1: 健康手帳について

- ・がん検診の受診状況を記録して健康管理に役立てていただくため、健康手帳を交付しています。
- ・市がん検診を受ける時に持参してください。
- ・まだお持ちでない人には、下表の方法で交付します。

集団検診を受ける人	集団検診会場の受付で交付します。
医療機関で個別検診を受ける人	事前に市役所本庁舎西棟1階・牛窓支所・長船支所・裳掛出張所で交付を受けた後、受診時に医療機関へ持参してください。



※上記をお持ちの方は、検診時にお持ちください。

*2: 集団検診問診票・大腸がん検診検査容器 設置場所・設置期間

- ・集団検診の問診票は、検診当日に会場でご記入ください。ただし、事前に問診票を記入したい方は下表の場所で入手してください。
- ・大腸がん検診検査容器は、**検診受診前に必ず入手し、採便**を行ってください。
- ・大腸がん検診の問診票は容器に同封しています。(集団・個別共用)
- ※個別検診：大腸がん検診以外は、検診当日に医療機関で問診票にご記入ください。

集団検診問診票・大腸がん検診検査容器 設置場所	設置期間
瀬戸内市内の郵便局 ※日出・木尾簡易郵便局を除く	3/23~11/23
市役所(本庁舎1階ロビー・西棟1階健康長寿課窓口)、牛窓支所、長船支所、裳掛出張所	
中央公民館、牛窓町公民館、ゆめトピア長船(長船町公民館) ※分館を除く	
個別検診を実施する医療機関(大腸がん検診問診票と検査容器のみ設置) ※実施医療機関一覧は P. 14	5/25~12/31

令和8年度 無料クーポン券・無料券(ハガキ)の対象者

下記の年齢に該当する人は、無料クーポン券・無料券(ハガキ)を受診の際に持参することにより、対象となるがん検診等を無料で受けることができます。ぜひこの機会に検診等を受けましょう。

子宮頸がん検診	年度末年齢 21 歳の女性(平成17年4月2日~平成18年4月1日生まれの女性)
乳がん検診	年度末年齢 41 歳の女性(昭和60年4月2日~昭和61年4月1日生まれの女性)
肝炎ウイルス検診	年度末年齢 40・45 歳の人(昭和61年4月2日~昭和62年4月1日生まれの人) (昭和56年4月2日~昭和57年4月1日生まれの人)